会社名	高砂香料工業株式会社		
本　社	〒144－8721　東京都大田区蒲田５－37－１ ニッセイアロマスクエア 17F		
電　話	03(5744)0511(代表)	ＵＲＬ	http://www.takasago.com/
代表者	代表取締役社長　枡村　聡		
資本金	92億円	創　立	大正９年２月９日

役員氏名

役員	
代表取締役社長	枡村　聡
社長執行役員	
取締役	野依良治
取締役	中西春生
副社長執行役員	
取締役	須田芳明
専務執行役員	
取締役	松本裕幸
常務執行役員	
取締役	三田雅幸
常務執行役員	
取締役	笠松弘典
常務執行役員	
取締役	松尾孝司
常務執行役員	
取締役	藤原久也
常務執行役員	
常勤監査役	荒井英夫
常勤監査役	川端茂樹
監査役	中江康男
常務執行役員	アルフレド・エー・アスンシオン
常務執行役員	松尾孝司
常務執行役員	藤原久也
執行役員	近藤　仁
執行役員	リュック・マルフェ
執行役員	山宮　明
執行役員	佐用昇昇
執行役員	山形達哉
執行役員	染川健一
執行役員	谷中史弘
執行役員	水野直樹

会社概況

国内香料トップ。欧米、中国などへ積極的に進出を図っており、世界でも五指に入るフレグランスとフレーバーのリーディングカンパニー。
近年は欧米で有名香水への採用が増えるなど、シェアも大きく伸長している。セラミドなどの化粧品素材やDEOATAK®などの消臭素材も展開している。1983年に不斉合成による１－メントールの工業化に成功し、この技術を応用した医薬中間体受託製造ビジネスや不斉触媒の外販にも注力している。

事業所

国内事業所
大阪支店、名古屋支店、福岡支店、静岡出張所、徳島連絡所、平塚研究所、平塚工場、磐田工場、鹿島工場、鹿島第２工場
海外事業所
シンガポール、ベトナム、インドネシア、オーストラリア、フィリピン、タイ、インド、マレーシア、中国、韓国、台湾、アメリカ、ベネズエラ、メキシコ、グアテマラ、ブラジル、フランス、ドイツ、イタリア、スペイン、イギリス、南アフリカ、ロシア、トルコ、マダガスカル、モロッコ

沿革

大正９年２月	高砂香料株式会社設立、合成香料製造販売開始。
昭和22年３月	神奈川県平塚市に平塚工場竣工。
昭和26年８月	高砂香料工業株式会社に商号変更。
昭和38年１月	東京証券取引所市場第二部に上場。
昭和43年４月	ニューヨークにTakasago USA, Inc. を設立。（昭和54年10月、ニュージャージー州に移転）
昭和43年11月	静岡県磐田郡豊田村に磐田工場竣工。
昭和44年８月	東京証券取引所市場第一部に昇格。
昭和50年５月	シンガポールにTakasago Far East Co Pte., Ltd. を設立。
昭和53年10月	パリにTakasago Europe Perfumery Laboratory S. A. R. L. を設立。
昭和55年３月	茨城県鹿島郡波崎町に鹿島工場竣工。
昭和62年10月	Takasago International Corporation（USA）に社名変更。
平成３年１月	ドイツ、トロイスドルフにTakasago Europe G. m. b. H.を設立。
平成５年２月	上海高砂・鑑臣香料有限公司を設立。
平成５年７月	神奈川県平塚市の平塚工場敷地内に新総合研究所（現、平塚研究所）を竣工。
平成16年11月	中国広東省に高砂香料（広州）有限公司を設立。
平成20年10月	ヴェッセル・フレグランスを事業買収
平成23年10月	ブラジル・ヴィニエードにTakasago Fragrãncias E Aromas LTDA. が新事業所を開設
平成25年5月	マダガスカル・アンタナナリベにTakasago Madagascar S.A.を設立
平成26年３月	Takasago International(SINGAPORE)Pte.,Ltd. が新事業所を開設

主要取扱品目

香粧品用香料、食品用香料、合成香料、医薬中間体、各種化粧品原料、コーヒーエキス、ウーロン茶エキス、果汁、スパイス、その他食品原料等